

上越市立教育センター

256号

# 所報

令和8年5月7日発行  
発行：上越市大字下門前 1770 番地  
上越市立教育センター  
所長 熊木 徹  
E-mail [jecenter@jorne.or.jp](mailto:jecenter@jorne.or.jp)  
URL <http://www.jecenter.jorne.ed.jp>



## 子どもたちの「わくわく」と「安心」を 未来へつなぐために

所長 熊木 徹

上越市教育大綱には、「わくわくを未来へ」という言葉が掲げられています。心が動き、熱を帯びるような学びは、子どもたちの人生を豊かにし、社会をよりよい方向へと導く力をもっています。子どもたちが自分らしく学び、その学びが幸せな未来へとつながっていくこと——その願いを、今年度も教育センターの運営方針「子どもの幸せを応援する」に込めています。

近年、不登校をめぐる価値観は大きく変化しています。かつては「特別な子の問題」と捉えられがちでしたが、今では、子どもは誰でも不登校になり得ること、不登校は子どものSOSであり成長のプロセスでもあること、そして学び方は一つではなく、学校は子どもが安心して戻れる場所であることが広く共有されています。子どもの変化を丁寧に受け止め、安心できる環境を整えることが、学校全体の支援の質を高めていきます。

こうした価値観の変化を踏まえ、上越市ではこの春、学びの多様化学校である諏訪中学校を開校しました。「学びにアクセスできない生徒をゼロにする」という強い思いのもと、一人一人に応じた学びの場が整えられています。自分のペースで学びたい、安心できる環境で学びたいという子どもたちの願いに応える新しい学びの場が、市内に誕生しました。

教育センターでは、学校訪問相談、電話相談「子どもほっとライン」、来所相談を通して、子どもの変化に早期に気づき、必要な支援につなげています。また、学校だけでは対応が難しいケースについては、JAST（じょうえつあんしんサポートチーム）が間に入り、関係機関と連携しながら組織的に支援を進めています。

さらに今年度からは、不登校児童生徒教育支援室 子ども未来サポート CoCoMo(ここも)すわが新たに開室し、たかだ・なおえつ・すわの三室体制となりました。CoCoMoでは、学校に行けない、行かない子どもを支援し、自信を回復し、将来自立して生きていく力を育てることを目指しています。自主学习やオンライン授業への参加、指導員との対話、興味ある活動を通して、安心して過ごせる「居場所」を提供しています。特にCoCoMoすわでは、子どもの希望に応じて、保護者や学校と相談のうえ、諏訪中学校の授業や探究活動を体験することができます。より多様な学びに触れ、自分らしい学び方を見つける機会が広がっています。

「CoCoMo(ここも)」という名前には、“ここもあなたの居場所だよ”という願いが込められています。学校でも、家庭でも、そしてCoCoMoでも、子どもが安心して自分らしくいられる場所を増やしていくことが、私たちの大切な使命です。

教育センターでは、今年度も「子どもの幸せ」を中心に据え、先生方と共に研修や相談活動を進めてまいります。どうぞ教育センターをご活用いただき、子どもたちの未来を共に支えていきましょう。

「所報」は、教育センターのホームページでも公開しています。ご覧ください。

# 令和8年度 教育センター実施事業・メンバーの紹介

## 教育研究部

## 教育資料部



引場 陽子  
山田 亜矢子  
加瀬 早希子  
磯貝 邦彦  
中静 康弘  
平井 恵理  
重野 準司  
長谷川 泰山  
村治 隆夫  
松浦 康平  
板垣 希望  
嶋井 淳一  
山田 哲也  
大島 章子  
榎谷 聡

### ◆◆◆まだ間に合うおすすめの研修！◆◆◆

○8月6日(木)No.31、No.32

#### 「学びやすい教室をつくる学級経営講座」

(上越教育大学：赤坂教授・阿部教授)

問題が起こったときに陥る学級の危機、それを回避する予防的指導(条件整備)について、学級経営のスペシャリストから学びます。

○11月12日(木)No.43

#### 「『幼保小の架け橋プログラム』について学ぶ会」

(東海大学：寶來生志子教授)

遊びを通して、幼児が何をどのように学んでいるのかを理解するとともに、幼児期に育まれた力を小学校入学後の学びへ継続的に生かすための方策について学びます。

※詳細・お申し込みは、各校教務主任にお尋ねください。

### ◆上越理科教育センターはあなたの

#### 理科授業をサポートします◆

新採用の方、久しぶりに理科を教える方、まわりに実験や観察方法について相談する人がいない方、初めて上越市に勤める方、幅広く理科の知識を身に付けたい方、そんなあなたに寄り添います。

◆授業づくりの方法を紹介します

◆研修では授業にすぐ使える教材を提供します

◆実験が成功するコツを紹介します

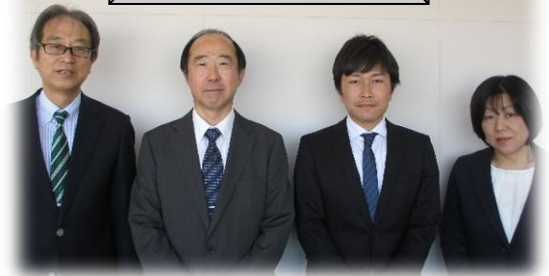
申込期間が過ぎても、ご連絡いただければ対応することができます。

先生方の困り感にいつでも相談にのります。

上越理科教育センター 平日 8:30~18:00

☎ 025-545-9248 ☒ chuorc@jorne.or.jp

## 科学研究部



西島 雅弘・長瀬 克也・鬼木 哲人・伊倉 智子

### ◆学校DXの推進を支援します◆

デジタル技術を駆使し、単なる作業の効率化にとどまらず、生活や社会全体に根本的な変革を起こすDX。私たちが目指す「学校DX」は、デジタル技術の利活用で、子どもたちのよりよい学習を実現するとともに、教職員の校務の効率化を図ることで、子どもたちも教職員もわくわくするような変革をねらいとしています。情報教育部では、「わくわく」の高まりを願いながら、情報セキュリティを徹底するとともに、学校DX推進のための研修の充実に努めます。また、各校園における学校DXの推進や、ICT機器の効果的な利活用および保守、校内研修を強力に支援します。

## 情報教育部



竹内 毅  
仁田 裕子  
藤田 賢一郎  
高島 菜央  
小山 かおり

## 教育相談部

児童生徒の落ち着いた学校生活の実現や幸せの応援のため、事業を行っています。

- ◆ **学校訪問カウンセラーによる「学校訪問相談」**  
定期訪問（市内小学校） 要請訪問（市内小中学校）
- ◆ **電話相談「子どもほっとライン」**（24時間年中無休）  
☎ 025-543-2199
- ◆ **面接による相談「来所相談」**  
（平日 9:15～12:00 13:00～15:30）  
中央・高田・直江津・諏訪教育相談所
- ◆ **電子メール相談**（平日 9:00～16:00 受信・返信）  
✉ jecsoudan@jorne.or.jp
- ◆ **不登校児童生徒への支援活動**  
教育支援室子ども未来サポート CoCoMo たかだ・なおえつ・すわの開設（平日 9:15～12:00 13:00～15:30）
- ◆ **J A S T**（じょうえつあんしんサポートチーム）

### 教育支援室

#### 子ども未来サポート CoCoMo



CoCoMo たかだ 目細 敏子 田中 敦  
CoCoMo なおえつ 片山亜梨早 遠藤 和英  
CoCoMo すわ 小松 史 瀧澤 幹愛

「子ども未来サポート CoCoMo」と名称を変えて4年目。今年度は CoCoMo たかだ・CoCoMo なおえつに名称を変更し、さらに CoCoMo すわを開設します。不登校児童生徒への個別指導や体験活動などを通して学校復帰をはじめとした社会的自立ができるよう支援します。各教室2人の指導員体制で、学び直しを意識した学習支援、社会性の向上を視野に入れた活動支援を展開します。「CoCoMo は、家庭と学校以外の安心できる居場所である！」というスタンスで、通室生一人一人のニーズに合わせ、家庭・学校と連携を図り、子どもたちの未来に向けたサポートをしています。

### 学校訪問カウンセラー



遠藤 俊幸 松田 彩乃 松屋 徹 乾 千賀子 岩島由起子 高木恵美子 内海 志乃 竹内 聖子 西田 美樹 福田 功

#### ◆「カウンセリング研修」の開催

- ・夏期：7/29(水)・30(木)・31(金)
- ・冬期：12/25(金)・28(月)

教育相談、生徒指導や学級経営等に活用できる講座です。今、抱えている課題や悩みの解決策を模索している方、力量アップを目指す方…。是非ご参加ください。

J A S Tには、指導主事、臨床心理士、SSW、学校訪問カウンセラーが所属し、学校だけで解決が困難なケースに対し、学校が主体となって早期解決できるよう、チームで次のような事例の支援を行っています。

- いじめや不登校などで解決が困難な事例
  - 虐待が疑われる事例
  - 学校内外での非行などの問題がある事例
  - 発達に課題があり、学校生活・家庭生活に問題が生じている事例
- 学校と連携し、一人一人の子どもが抱える課題に沿った支援を進めます。学校で行うケース会議への参加、保護者との面談、児童生徒との教育相談などを行います。

全ての子どもの学びが保障され、健やかに成長していけるよう、取組を続けていきます。

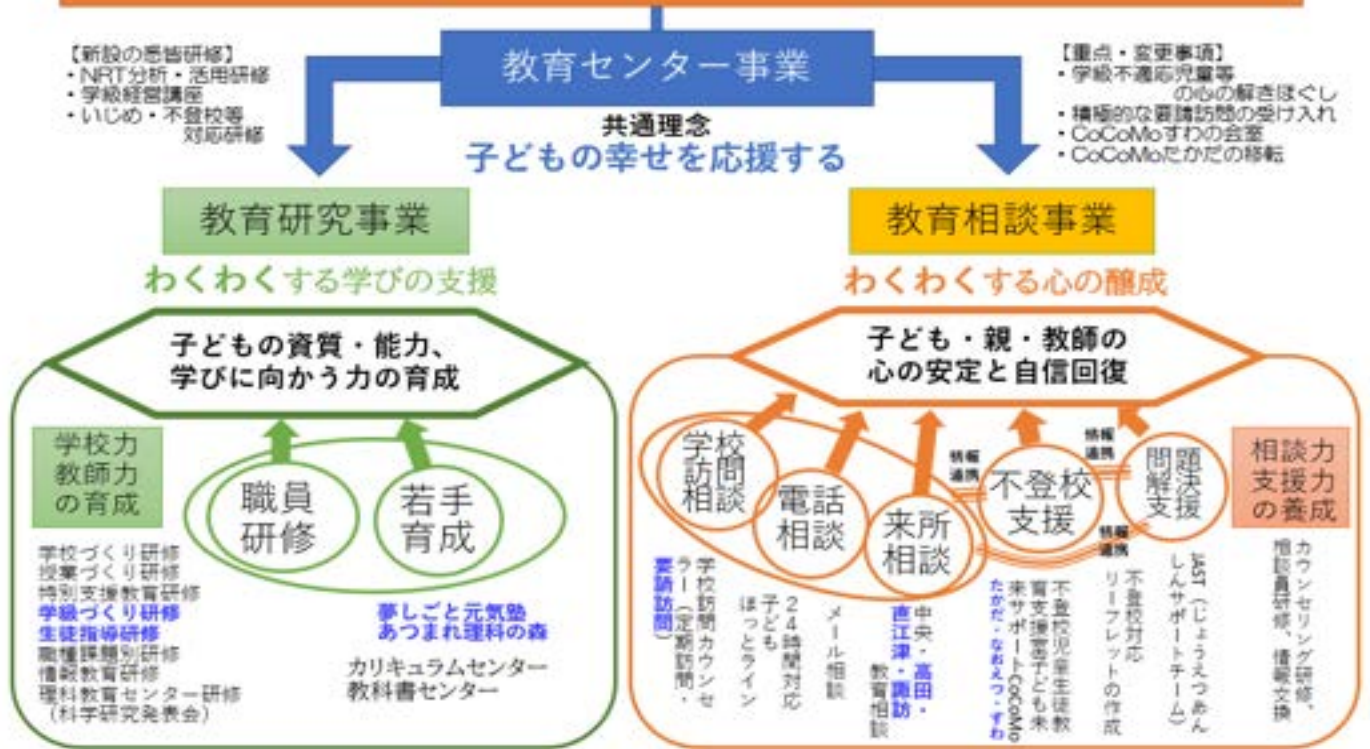
## J A S T ジャスト

### じょうえつあんしんサポートチーム



引場 陽子 西田 美樹 山田 哲也 川崎 一誠 梶原亜紀子 丸山 邦晃 鈴木真理子 板垣 希望 遠藤 俊幸

わくわくを未来へ：上越市は、あなたのわくわくする学びを支えていきたい。



(教育センターポンチ図)

# ご活用ください！

## 来所相談

# 子どもの心に近づく

## 心のとびらを開く支援

学校訪問カウンセラー 福田 功



来所相談は、保護者、教職員の皆さんや子どもたちが、学校生活や家庭生活などで悩んでいること・困っていることについて相談所を訪れて相談するものです。

※事前に電話で予約をいただくと、スムーズに対応できます。

- ◇ 中央教育相談所 (教育センター内)  
☎ 025-545-9247
- ◇ 高田教育相談所 (CoCoMo たかだ内)  
☎ 025-522-2428
- ◇ 直江津教育相談所 (CoCoMo なおえつ内)  
☎ 025-545-0780
- ◇ 諏訪教育相談所 (CoCoMo すわ内)  
☎ 080-4867-4699

いずれも 平日 9:15～12:00 13:00～15:30

閉ざされた心は、周囲の温かさに触れることで、少しずつ開いていきます。悩みの中では、自分の気持ちが分からなくなったり、どうすればよいか迷ったりすることもあります。そんな時に、安心して話せる相手に思いを言葉にして伝えて、受け止めてもらうことで、気持ちや課題が整理されて、解決への糸口が見えてきます。

表情がかたく、元気のない子どもが相談室を訪れたことがあります。相談室を訪れること、まして見知らぬ人に自分の気持ちを話すことはとても勇気のいることです。しかし、その行動には、不安をやわらげ、課題に向き合い、前に進もうとする意志がすでに表れています。「話を聞いてほしい」—このような素直な思いから、相談は始まりました。

カウンセリングは、相談者に答えを与える場ではなく、気持ちや考えを整理するサポートを行い、自分自身の力で立ち直るきっかけをつくる場です。私たちは、安心して話せる相手として子どもたちに寄り添い、ときには一緒に考え勇気づけながらその子らしい歩みを支える伴走者でありたいと考えています。